

兵庫県下の経済動向

平成28年10月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

概 況	．．．．．	1
生 産	．．．．．	2
個 人 消 費	．．．．．	4
設 備 投 資	．．．．．	6
住 宅 投 資	．．．．．	8
公 共 工 事	．．．．．	9
貿 易	．．．．．	10
物 価	．．．．．	11
雇 用	．．．．．	13
信 用 保 証	．．．．．	15
金 融	．．．．．	16
倒 産	．．．．．	17

【概 況】

最近の県内景気は、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、緩やかに回復している。個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、底堅く推移している。また、設備投資は増加している。住宅投資は横ばい圏内で推移している。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が8か月連続して前年実績を下回った。

乗用車販売は、4か月連続して前年実績を下回った。

家電販売は、緩やかに持ち直しつつある。

設備投資は、28年度増加となる見込み。

住宅投資は、全体で2か月ぶりに前年を下回った。

公共工事請負金額は、神戸市を除く市町で大幅減、独立行政法人等で前年並となるも、兵庫県、その他の団体で著増、国で増加、神戸市で大幅増となった。

貿易は、輸出は、EU、アジア、中国、米国向けが減少したため7か月連続して前年を下回った。輸入は、EUが4か月ぶりに増加したが、アジア、中国、米国向けが減少したため12か月連続して前年を下回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、2か月ぶりに前年を上回った。

雇用関係では、新規求人数は前年を上回ったが、有効求人倍率は前年を下回った。

また、常用労働者数、一人当たり名目賃金、所定外労働時間ともに前年を下回った。

金融情勢は、預金、貸出ともに前年を上回って推移している。

企業倒産は、件数は前年を下回ったが、負債金額は前年並みとなった。

兵庫C I 及び兵庫D I から見た県内の景気動向

7月の兵庫C Iは、先行指数91.3、一致指数110.0、遅行指数104.8となった。

7月の兵庫D Iは、先行指数57.1%、一致指数50.0%、遅行指数37.5%となった。

兵庫C Iは、先行指数は5か月ぶりに前月差減、一致指数は2か月ぶりに前月差増、遅行指数は4か月連続で前月差増となった。

一方、兵庫D Iは、先行指数が3か月連続で50%を上回った。

県統計課は基調判断を「兵庫C I一致指数は、悪化を示している。」としている。

*兵庫D Iと兵庫C I・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫D I)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫C I)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

8月の県鉱工業生産指数(平成22年=100、季節調整済、速報)は97.9、前月比2.6%増。出荷指数は101.3、同5.6%増。在庫指数は114.8、同0.0%。在庫率は108.7、同9.6%減。生産指数、出荷指数ともに2か月ぶりに増加、在庫指数は横ばいであった。

前年同月比(原指数)では、生産は前年同月比0.2%減で2か月連続して減少、出荷は同1.7%増で2か月ぶりに増加、在庫は同3.3%増で7か月連続して増加した。

主要業種の生産動向を対前月比で見ると、「はん用・生産用・業務用機械工業」(一般用蒸気タービン等)が24.9%、「金属製品工業」(ガス風呂がま等)が6.1%、「化学工業」(自動車排気ガス浄化用触媒等)が4.8%、「情報通信機械工業」(ノート型パソコン等)が2.5%各々上昇し、「窯業・土石製品工業」(セメント等)が0.2%、「食料品工業」(配合飼料等)が1.2%、「鉄鋼業」(H形鋼等)が2.4%、「電気機械工業」(一般用タービン発電機等)が14.5%、「輸送機械工業」(旅客車等)が16.0%各々下落した。

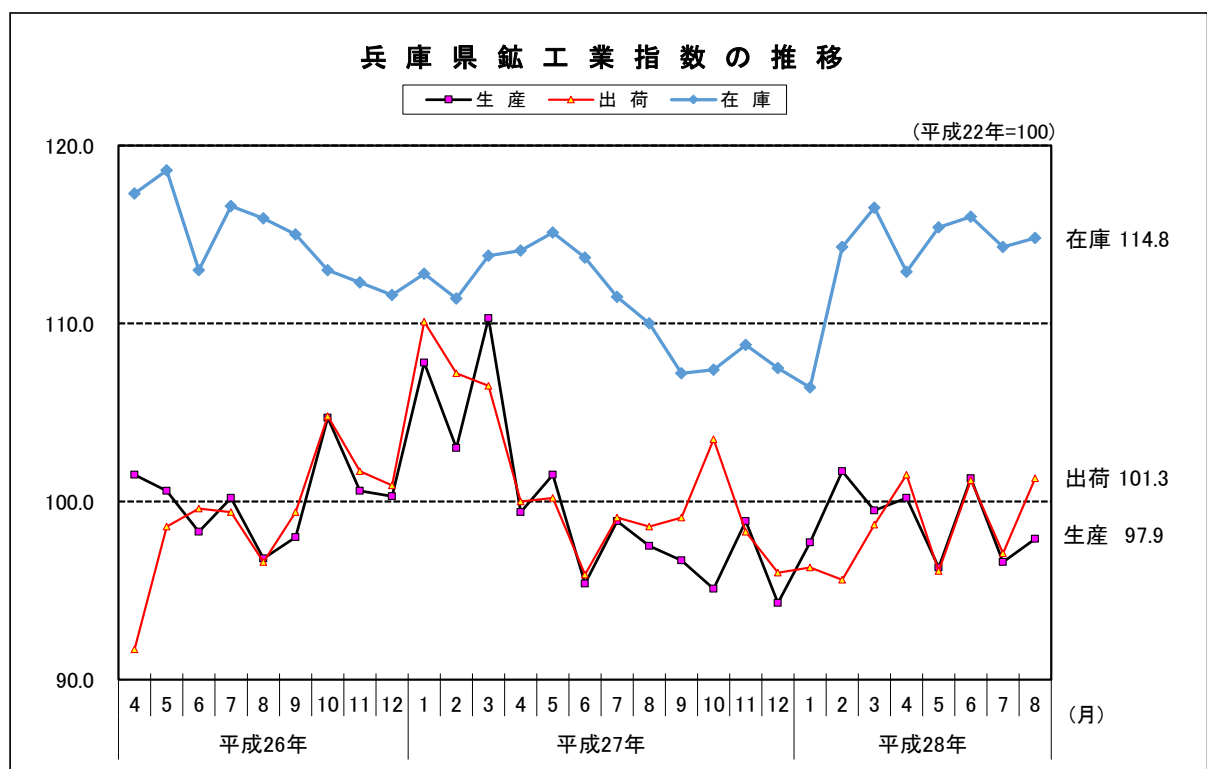
県統計課は、基調判断を「横ばい傾向となっている。」とした。

8月の兵庫県鉱工業指数

(速報、平成22年=100)

区 分	季節調整済 指数	対前月比 増減 (%)	原 指 数	
			原 指 数	対前年同月 比増減 (%)
生 産	97.9	2.6	87.8	▲ 0.2
出 荷	101.3	5.6	90.6	1.7
在 庫	114.8	0.0	116.6	3.3
在 庫 率	108.7	▲ 9.6	121.6	▲ 3.4

資料：兵庫県企画県民部統計課



8月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成22年=100)

業 種	指 数	対前月比 増減 %	指数の上昇又は低下に寄与した品目	
鉄鋼業	96.1	▲2.4	上昇	亜鉛めっき鋼板、鉄系鍛工品、粗鋼、ブリキ
			低下	H形鋼、特殊鋼熱間圧延鋼材、鋳鉄管、鍛鋼品
金属製品 工業	88.5	6.1	上昇	ガス風呂がま、PC鋼より線、超硬チップ、ガス湯沸器
			低下	ガス温水給湯暖房機、ガス温風暖房機、粉末や金製機械材料、橋りょう
はん用・生産 用・業務用 機械工業	85.9	24.9	上昇	一般用蒸気タービン、蒸気タービン部品、圧縮機、機械式駐車装置
			低下	トンネル掘進機、ボイラ部品、建設用クレーン、コンベヤ
電気機械 工業	124.0	▲14.5	上昇	電力変換装置、リチウムイオン蓄電池、工業用計測制御機器、高圧遮断器
			低下	一般用タービン発電機、開閉制御装置、一般用エンジン発電機、電気がま
情報通信 機械工業	106.2	2.5	上昇	ノート型パソコン、カーオーディオ、携帯電話、テレメータ・テレコントロール
			低下	カーナビゲーション、無線位置測定装置、搬送装置、入出力装置
輸送機械 工業	109.6	▲16.0	上昇	発動機部品、駆動伝導・操縦装置部品、内燃機関電装品、機体部品
			低下	旅客車、船用ディーゼル機関、特殊自動車
窯業・土石 製品工業	96.6	▲0.2	上昇	ほうろろ鉄器製品、ファインセラミックス(構造材)、複層ガラス、プレストレストコンクリート製品
			低下	セメント、タイル、耐火れんが、ガラス製容器類
化学工業	110.3	4.8	上昇	自動車排気ガス浄化用触媒、化粧品、水系合成樹脂塗料、塩化ビニル(モノマー)
			低下	医薬品、無水酢酸、酢酸(99%換算)、シクロヘキサン
食料品工業	90.1	▲1.2	上昇	清酒、冷凍調理食品、乳飲料、アイスクリーム
			低下	配合飼料、精米、めん類、ビール類

資料：兵庫県企画県民部統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた9月の県内百貨店売上高は、前年同月比6.7%減の131億3,190万円で、2か月連続で前年実績を下回った。

休日が前年同月より1日少なく、天候不順なども重なって入店客数が一部の店舗で減少した。主力の衣料品は9.6%減。気温が高めに推移して秋冬物が低調だった。

一方、美術・宝石・貴金属は4.4%増え、化粧品は1.9%増だった。

神戸地区は5.6%減、姫路・加古川地区は11.4%減だった。

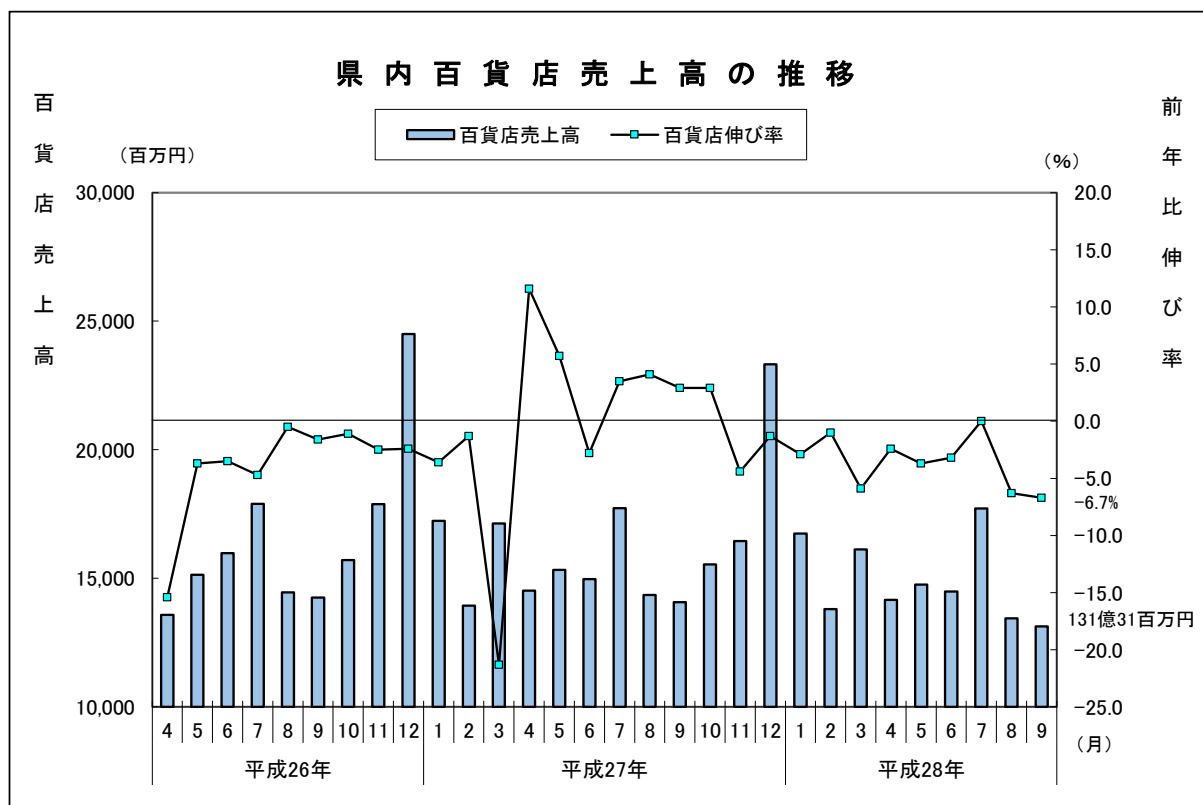
9月の県内百貨店売上高

品目	神戸	姫路・加古川	合計
紳士服・洋品	441(▲13.1)	122(▲21.7)	564(▲15.1)
婦人服・洋品	3,612(▲7.6)	498(▲18.0)	4,110(▲9.0)
子供服・洋品	237(▲9.2)	66(▲22.4)	304(▲12.4)
身の回り品	923(▲14.6)	191(▲17.4)	1,114(▲15.1)
雑貨	1,868(▲0.5)	362(0.9)	2,231(▲0.3)
家庭用品	424(▲5.1)	135(▲4.7)	560(▲5.0)
食料品	2,775(▲3.6)	607(▲5.0)	3,383(▲3.9)
その他	601(5.6)	262(▲16.1)	864(▲2.1)
計	10,885(▲5.6)	2,246(▲11.4)	13,131(▲6.7)

※ 単位百万円、百万円未満切捨て。()内は、前年同月比伸び率%

資料：兵庫県百貨店協会

※ 神戸地区には芦屋を含む。



【個人消費】『新車登録』

県内9月の乗用車新車登録台数は15,540台、前年同月比2.2%減と5か月連続して前年同月の実績を下回った。

9月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は6,485台(前年同月比9.4%増)、小型乗用車は4,284台(同4.9%減)、軽乗用車は4,771台(同12.6%減)、乗用車合計で15,540台(同2.2%減)となった。

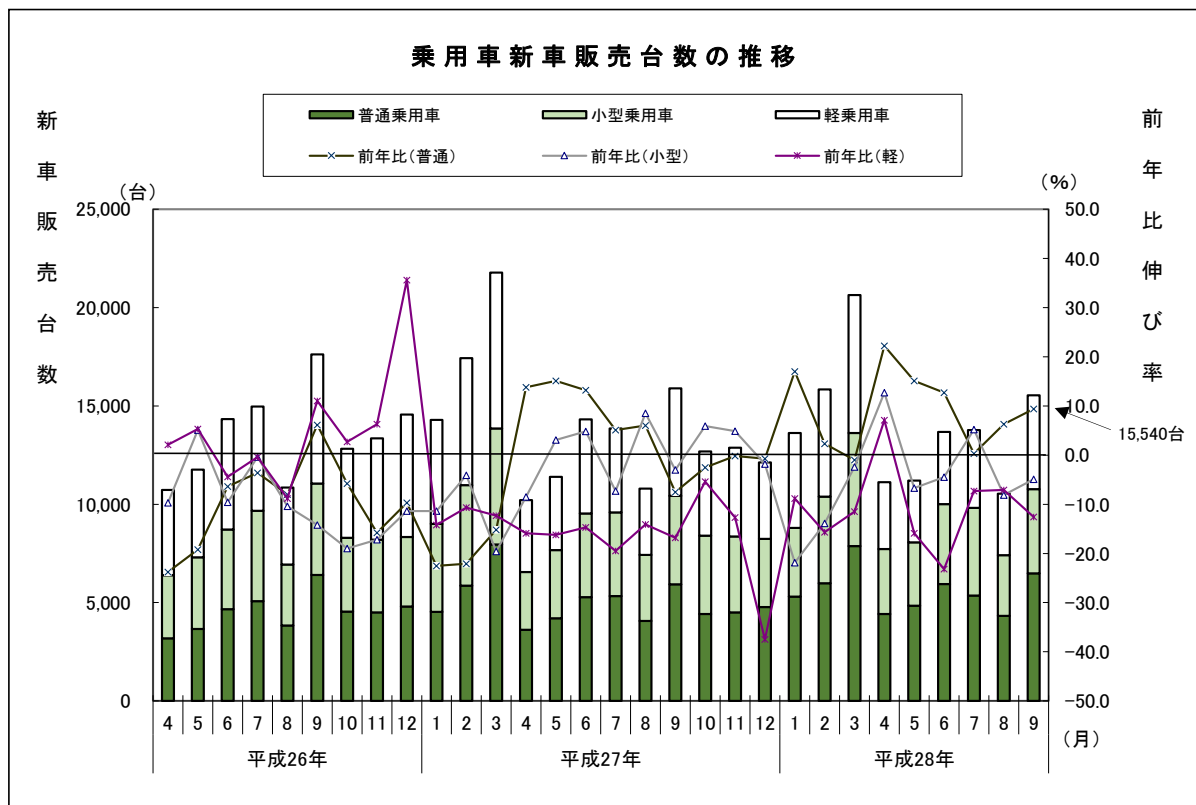
また貨物車等では、普通貨物車は605台(前年同月比1.0%増)、小型貨物車は851台(同2.4%増)、軽貨物車は1,230台(同1.8%減)、バスは53台(同43.2%増)となった。

9月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

車種	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
普通乗用車	6,485	9.4	154,583	15.2
小型乗用車	4,284	▲ 4.9	115,130	▲ 8.3
軽乗用車	4,771	▲ 12.6	127,187	▲ 9.1
乗用車合計	15,540	▲ 2.2	396,900	▲ 0.7
普通貨物車	605	1.0	19,841	2.9
小型貨物車	851	2.4	25,837	2.1
軽貨物車	1,230	▲ 1.8	32,531	▲ 3.3
貨物車合計	2,686	0.1	78,209	0.0
バス	53	43.2	1,657	19.3
登録車総計	18,279	▲ 1.8	476,766	▲ 0.5

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が10月12日に発表した機械受注統計によると、平成28年8月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、平成28年7月前月比2.8%減の後、8月は同4.0%減の2兆619億円となった。

このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、7月前月比4.9%増の後、8月は同2.2%減の8,725億円となった。

内訳をみると、製造業は同4.0%減の3,531億円、非製造業(船舶・電力を除く)は同1.9%減の5,149億円であった。

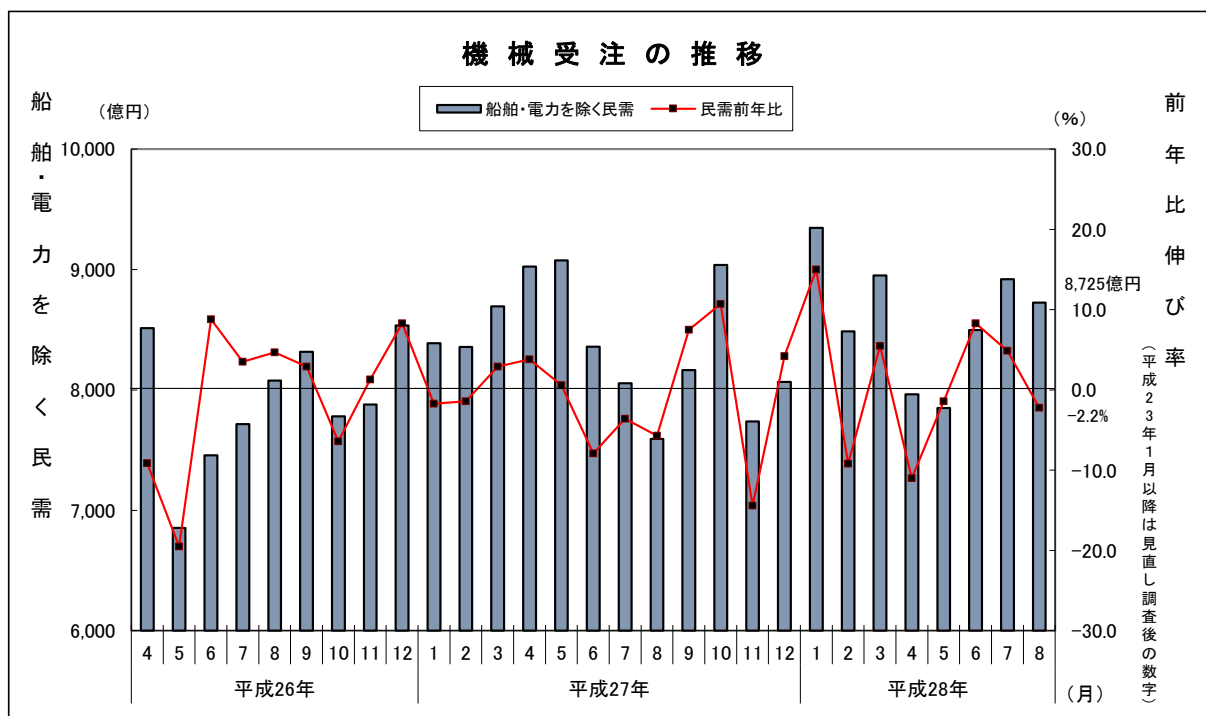
製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは17業種中、窯業・土石製品(74.9%増)、「その他製造業」(26.4%増)、業務用機械(20.2%増)、その他輸送用機械(14.9%増)、食品製造業(8.4%増)、電気機械(6.6%増)、自動車・同付属品(3.9%増)、非鉄金属(2.1%増)、はん用・生産用機械(1.0%増)等の9業種で、パルプ・紙・紙加工品(1.3%減)、情報通信機械(1.8%減)、繊維工業(2.0%減)、造船業(14.1%増)、石油製品・石炭製品(15.2%減)、化学工業(31.7%減)、金属製品(52.3%減)、鉄鋼業(62.3%減)等の8業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、リース業(27.5%増)、電力業(21.3%増)、「その他非製造業」(21.2%増)、運輸業・郵便業(20.6%増)、情報サービス業(12.8%増)、建設業(11.7%増)、卸売業・小売業(4.9%増)等の7業種で、金融業・保険業(12.7%減)、通信業(22.7%減)、農林漁業(26.2%減)、鉱業・採石業・砂利採取業(32.5%減)、不動産業(46.3%減)等の5業種は減少となった。

兵庫県下においては、2016年度設備投資額は、非製造業が横ばい的一方、製造業が増加計画であることから、全産業では増加計画。

*全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2016年10月 —兵庫県—

設備投資計画：全産業前年度比+10.6% (製造業+12.4%、非製造業▲3.7%)



機械受注統計 (平成28年8月分)

	27年 7~9月 実績	10~12月 実績	28年 1~3月 実績	4~6月 実績	7~9月 見通し	28年 5月 実績	6月 実績	7月 実績	8月 実績
受注総額	68,976 (-3.9) [1.9]	72,164 (4.6) [8.1]	69,021 (-4.4) [-2.5]	64,834 (-6.1) [-9.6]	67,654 (4.3) [-2.8]	20,064 (-11.5) [-13.0]	22,098 (10.1) [-9.1]	21,489 (-2.8) [-12.8]	20,619 (-4.0) [-4.0]
民 需	28,993 (-5.5) [-2.0]	30,832 (6.3) [6.6]	34,667 (12.4) [4.5]	28,742 (-17.1) [-6.1]	32,294 (12.4) [10.6]	9,310 (-1.8) [-7.9]	9,954 (6.9) [-3.2]	9,838 (-1.2) [-0.3]	9,788 (-0.5) [2.1]
” (Ex 船・電)	24,456 (-6.5) [-0.9]	25,098 (2.6) [2.1]	26,785 (6.7) [3.4]	24,312 (-9.2) [-6.5]	25,587 (5.2) [4.8]	7,850 (-1.4) [-11.7]	8,498 (8.3) [-0.9]	8,919 (4.9) [5.2]	8,725 (-2.2) [11.6]
製造業	10,583 (-9.6) [-1.1]	10,266 (-3.0) [-3.1]	11,677 (13.7) [4.3]	10,110 (-13.4) [-12.9]	11,546 (14.2) [9.4]	3,115 (-6.4) [-21.5]	3,666 (17.7) [-3.8]	3,677 (0.3) [-1.4]	3,531 (-4.0) [2.0]
非製造業 (Ex 船・電)	13,795 (-4.9) [-0.8]	14,565 (5.6) [6.3]	15,071 (3.5) [2.6]	14,325 (-5.0) [-1.0]	14,111 (-1.5) [2.2]	4,738 (-0.3) [-2.5]	4,838 (2.1) [1.8]	5,251 (8.6) [11.3]	5,149 (-1.9) [19.6]
官 公 需	7,383 (-8.0) [1.6]	6,563 (-11.1) [-18.4]	7,876 (20.0) [18.6]	6,830 (-13.3) [-14.6]	6,996 (2.4) [-9.8]	2,131 (-7.6) [-11.5]	2,393 (12.3) [-8.4]	2,919 (22.0) [33.6]	2,460 (-15.7) [9.2]
外 需	29,280 (3.8) [5.8]	31,946 (9.1) [17.0]	23,439 (-26.6) [-18.8]	24,305 (3.7) [-13.6]	24,733 (1.8) [-15.8]	7,407 (-14.8) [-20.8]	8,205 (10.8) [-16.8]	7,248 (-11.7) [-32.9]	7,738 (6.8) [-13.9]
代 理 店	3,237 (6.0) [5.1]	3,349 (3.4) [7.2]	3,559 (6.3) [17.3]	3,255 (-8.5) [6.3]	3,617 (11.1) [8.7]	1,016 (-7.3) [8.9]	1,143 (12.5) [6.9]	1,189 (4.1) [17.4]	1,149 (-3.3) [5.7]

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内8月の新設住宅着工総数は2,828戸(前年同月比20.1%減)となり前年を下回り、前月比では204戸の減少となった。

また、利用関係別では「持家」が981戸(前年同月比1.7%増)、「貸家」が1,221戸(同8.6%減)、「分譲住宅」が623戸(同49.6%減)となった。

8月の新設住宅着工戸数 (速報、単位：戸、%)

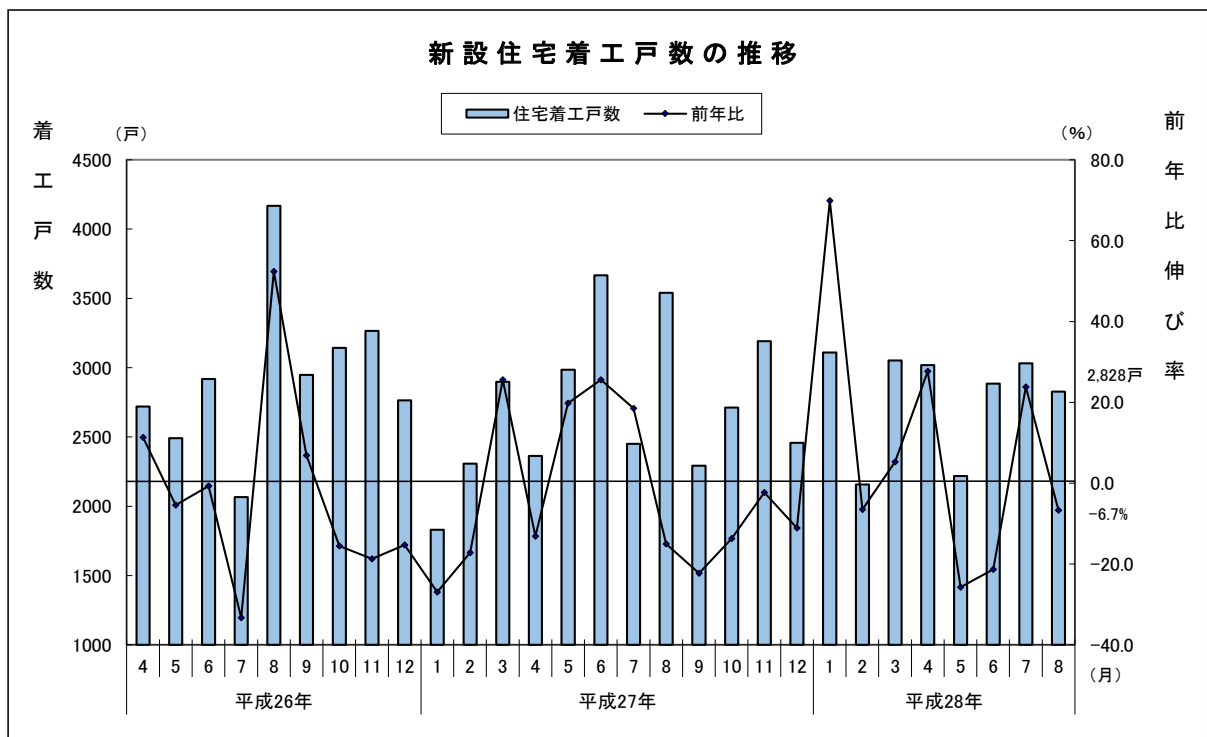
	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
持家系・持家	981	1.7	26,341	4.3
・分譲住宅	623	▲49.6	18,509	▲12.7
貸家系・貸家	1,221	▲8.6	36,784	9.9
・給与住宅	3	▲25.0	608	85.4
総数	2,828	▲20.1	82,242	2.5

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

8月の地域別着工戸数 (戸)

地域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
戸数	583	610	301	512	214	380	93	50	35	50	2,828
前月比	-28.7	-3.5	-26.9	51.5	111.9	-27.2	10.7	66.7	-25.5	4.2	-6.7

資料：兵庫県住宅政策課



【公共工事】

9月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況でみると、件数は671件で前年同月比32.3%の増加、請負金額は395億51百万円で前年同月比19.6%の増加となった。

発注者別(金額ベース)にみると、「神戸市」前年同月比6.5%、「独立行政法人等」同41.2%の減少となったが、「兵庫県」同75.3%、「その他の団体」同68.2%、「国」同24.0%、「神戸市を除く市町」同3.4%の増加となったため、前年同月比32.3%の増加となった。

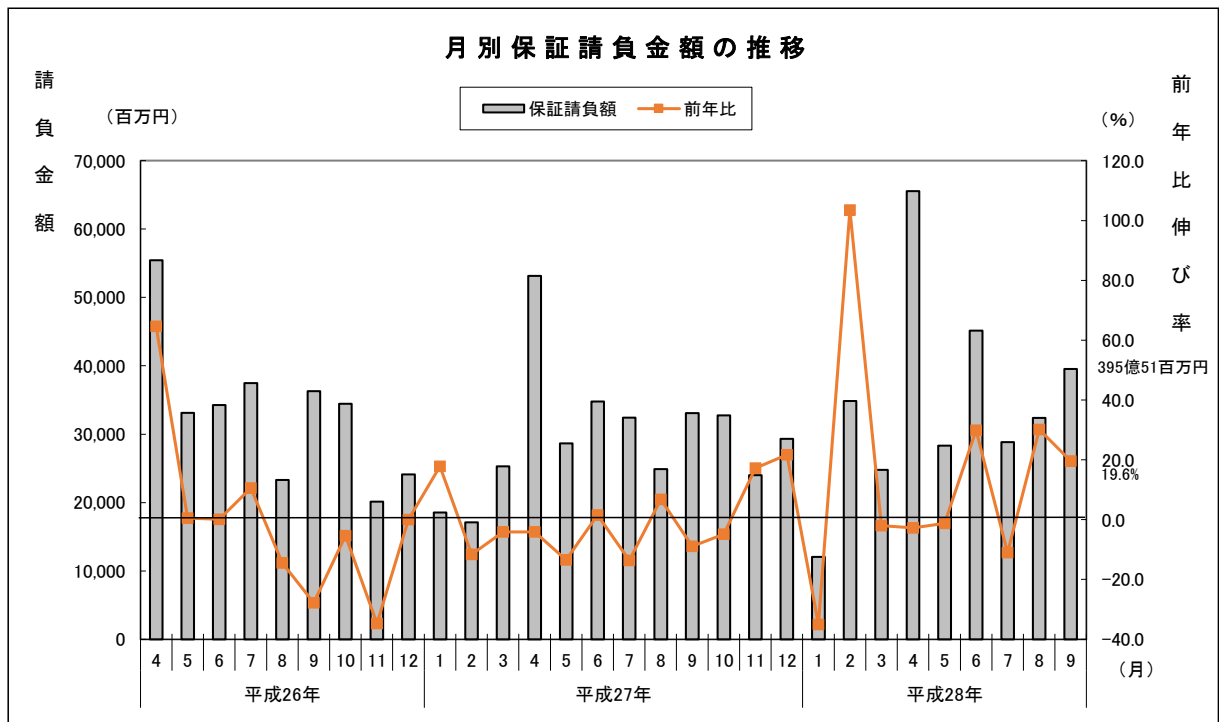
地域別(金額ベース)では、神戸市(前年同月比1.2%減)が減少したが、但馬(同86.9%増)、東播磨(同77.3%増)、阪神北(同56.8%増)、阪神南(同31.0%増)、中播磨(同25.0%増)、北播磨(同19.5%増)、淡路(同17.0%増)、西播磨(同14.6%増)、丹波(同5.0%増)が増加したため、前年同月比32.3%の増加となった。

9月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

発注者	件数	金額(百万円)	大型工事明細(5億円以上)
国	31(24.0)	3,140(4.5)	日高豊岡南道路上石トンネル工事 他1件
独立行政法人等	10(▲41.2)	5,794(▲0.4)	新名神高速道路坊川第一橋他1橋(鋼上部工)工事 他4件
兵庫県	340(75.3)	17,837(86.6)	県住第30号県営姫路御国野・御着住宅建築工事
神戸市	43(▲6.5)	2,593(22.2)	
神戸市を除く市町	210(3.4)	8,234(▲28.1)	(仮称)姫路市総合福祉会館(建築)工事 他2件
その他の団体	37(68.2)	1,951(74.2)	
合計	671(32.3)	39,551(19.6)	

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成28年9月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は6,498億円、前年同月比9.6%の減少で、総額ベースで12か月連続して減少となった。輸出は建設用・鉱山用機械などが増加したものの、原動機、音響・映像機器の部分品などが減少した。一方、輸入は医薬品などが増加したものの、衣類及び同付属品、無機化合物などが減少した。

輸出は4,165億円(前年同月比7.8%減)と7か月連続して減少した。

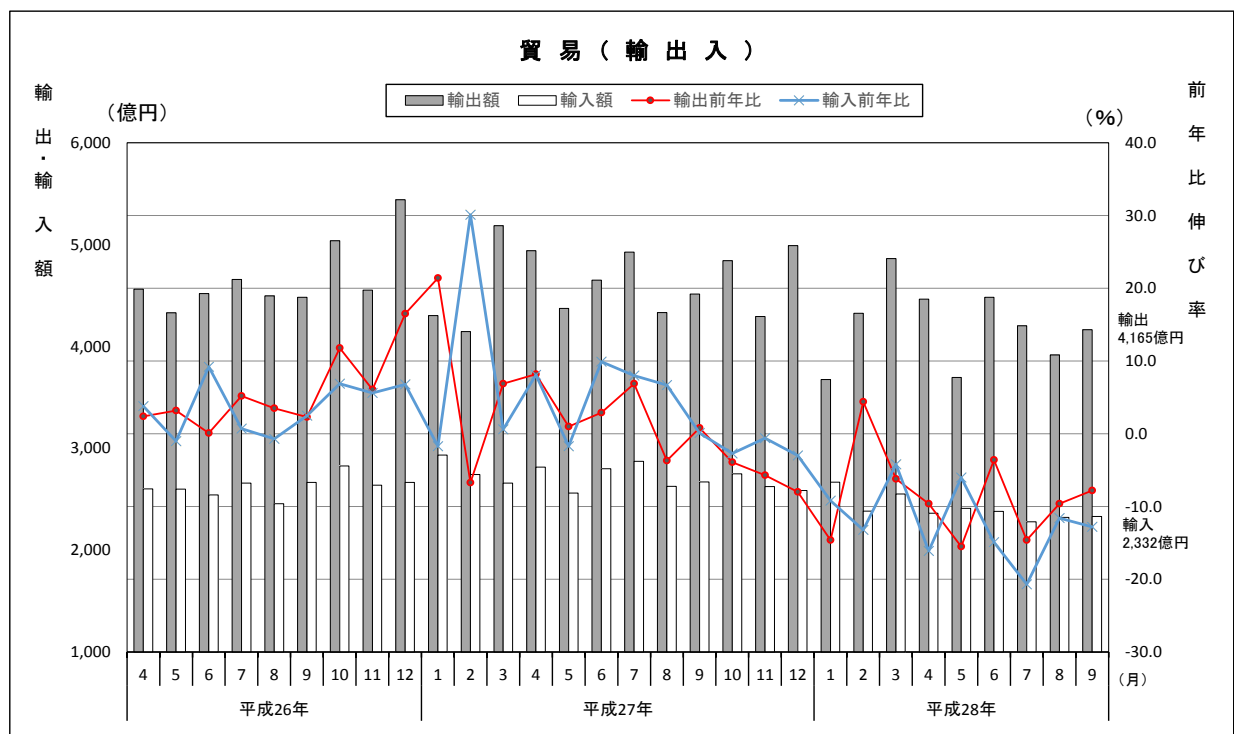
主要品目では、建設用・鉱山用機械(前年同月比12.2%増、2か月連続プラス)、プラスチック(同2.8%増、9か月ぶりにプラス)が増加したものの、織物用糸及び繊維製品(同7.3%減、7か月連続マイナス)、原動機(同25.7%減、6か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、EU(前年同月比0.0%減、3か月連続マイナス)、アジア(中国含む)(同4.0%減、7か月連続マイナス)、中国(同4.7%減、7か月連続マイナス)、米国(同11.3%減、3か月連続マイナス)が減少した。

輸入は2,332億円(前年同月比12.8%減)と12か月連続して減少した。

主要品目では、有機化合物(前年同月比6.1%増、9か月ぶりにプラス)が増加したものの、たばこ(同11.0%減、14か月連続マイナス)、非鉄金属(同14.3%減、14か月連続マイナス)、衣類及び同付属品(同16.2%減、4か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、EU(前年同月比3.2%増、4か月ぶりにプラス)が増加したものの、アジア(中国を含む)(同12.8%減、6か月連続マイナス)、中国(同17.8%減、6か月連続マイナス)、米国(同28.1%減、8か月連続マイナス)が減少した。



【物 価】『消費者物価』

9月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が100.1(平成27年=100)となり、前月比0.1%の減少、前年同月比0.2%の減少となった。生鮮食品を除く総合指数は100.0となり、前月比0.3%の減少、前年同月比は変わらなかった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は100.7となり、前月比は0.1%の減少、前年同月比は0.5%の増加となった。

前月からの動きを見ると、衣料などの上昇により「被服及び履物」が3.7%、家事用消耗品などの上昇により「家具・家事用品」が0.2%、理美容用品などの上昇により「諸雑費」が0.1%上昇した。しかし、交通などの下落により「交通・通信」が1.2%、教養娯楽サービスなどの下落により「教養娯楽」が0.7%、ガス代などの下落により「光熱・水道」が0.8%、果物などの下落により「食料」が0.1%、設備修繕・維持の下落により「住居」が0.1%、保健医療用品・器具の下落により「保健医療」が0.1%下落した結果、総合指数では0.1%の下落となった。

9月の神戸市消費者物価指数(速報)

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料・エネルギーを除く総合
指数	100.1	101.0	100.7	90.2	98.6	104.3	100.9	98.2	101.3	101.1	101.9	100.0	100.7
前月比	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.8	0.2	3.7	▲0.1	▲1.2	0.0	▲0.7	0.1	▲0.3	▲0.1
前年同月比	▲0.2	▲0.4	0.9	▲6.0	▲1.0	1.8	0.6	▲1.8	1.1	0.8	1.3	0.0	0.5

(注)平成22年=100

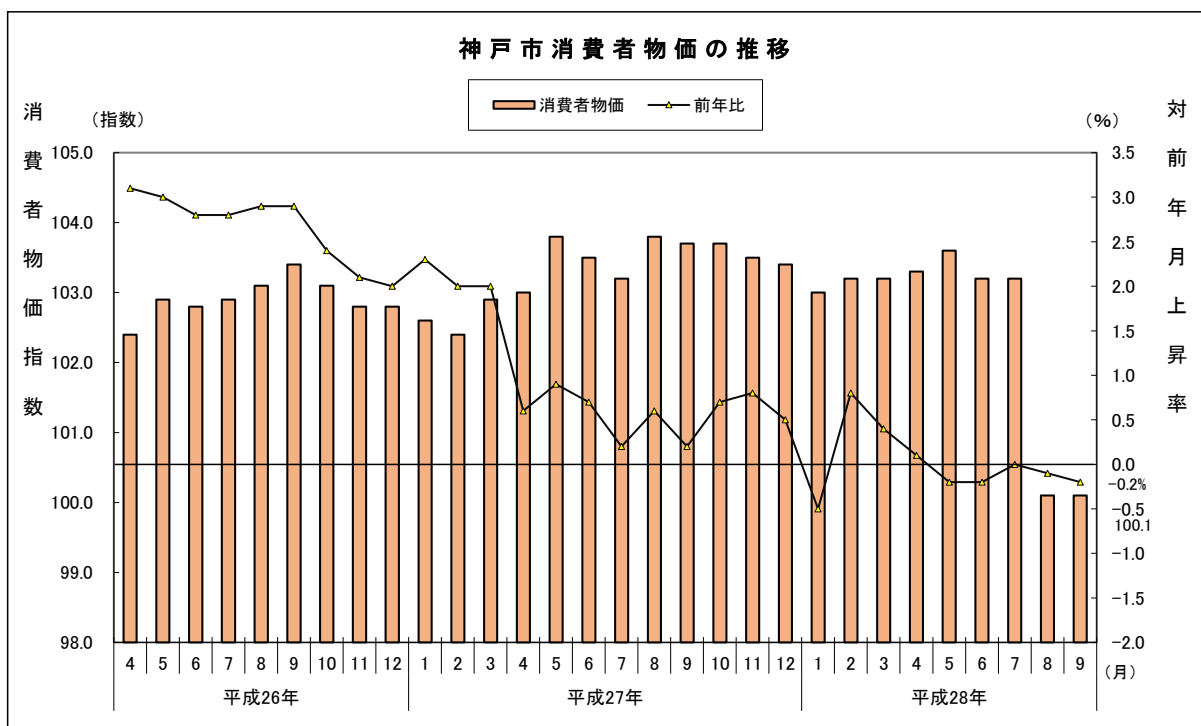
資料：兵庫県統計課

○対前月比値上がりした主な品目

- 衣料 (+ 4.7%)・・・婦人用スラックス(秋冬物)、背広服(秋冬物、普通品)
- 家事用消耗品 (+ 2.2%)・・・台所用洗剤、ラップ

○対前月比値下がりした主な品目

- 交通 (▲ 2.6%)・・・航空運賃、JR料金(新幹線、在来線)
- 教養娯楽サービス (▲ 1.3%)・・・宿泊料、外国パック旅行費



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が10月14日に発表した、企業物価指数(速報)による2016年9月の企業物価指数は次のとおり。

9月の企業物価指数 (速報、2010年=100)

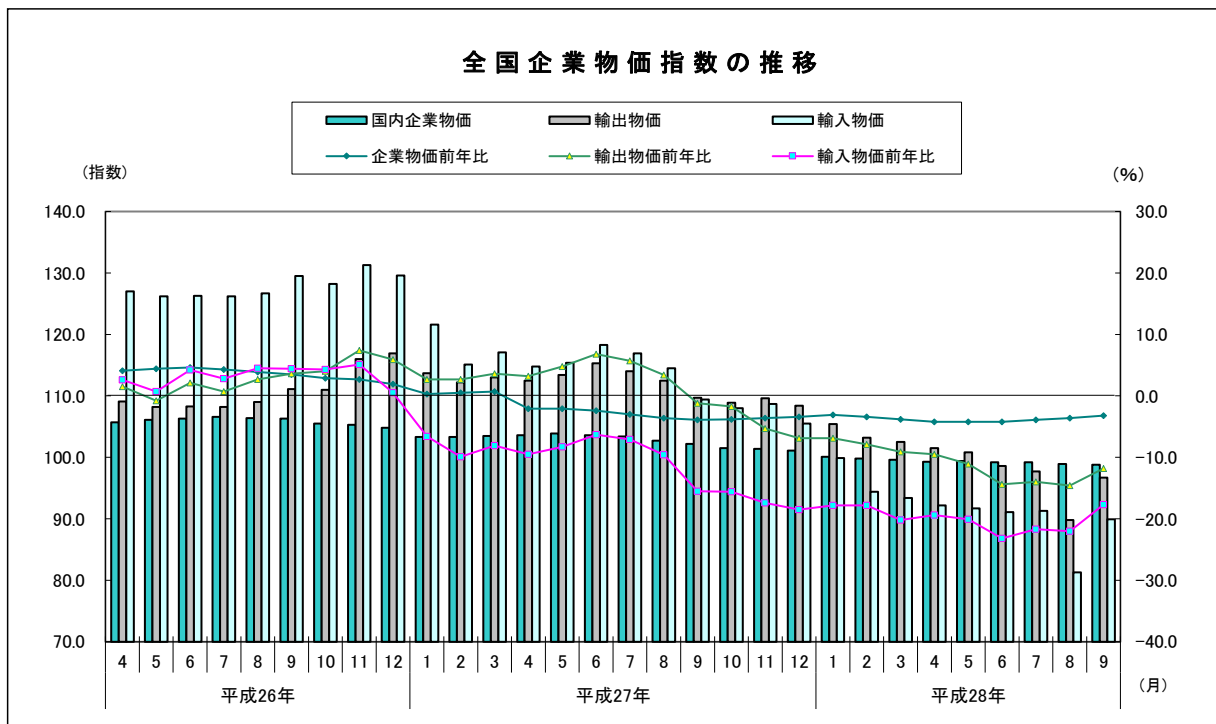
	指 数	前月比(%)	前年同月比(%)
国内企業物価	98.8	0.0	▲ 3.2
輸 出 物 価	96.7	0.4	▲11.8
輸 入 物 価	89.9	1.0	▲17.7

資料：日本銀行調査統計局

国内企業物価は、農林水産物（前月比1.1%増<鶏卵など>）等が増加したが、プラスチック製品（同0.3%減<非飲料用プラスチック容器など>）、電力・都市ガス・水道（同0.7%減<産業用特別高圧電力など>）等が減少し、円ベースでは前月比0.0%（前年同月比3.2%減少）となった。

輸出物価は、化学製品（前月比1.1%増<カプロラクタムなど>）、その他製品・製品（同0.6%増<C重油など>）、輸送用機器（同0.4%増<駆動など>）、電気・電子機器（同0.2%増<電動機など>）等が増加し、円ベースでは前月比0.4%の増加（前年同月比11.8%減少）となった。

輸入物価は、石油・石炭・天然ガス（前月比2.4%増<液化天然ガスなど>）、金属・同製品（同1.0%増<パラジウムなど>）、その他製品・製品（同0.7%増<プラスチックフィルムなど>）、電気・電子機器（同0.6%増<モス型メモリ集積回路など>）、食料品・飼料（同0.2%増<豚肉など>）が増加し、円ベースでは前月比1.0%の増加（前年同月比17.7%の減少）となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内8月の新規求人数(全数)は、32,046人(前年同月比14.7%増)で、11か月連続して前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は88,229人(同9.6%増)で76か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では、前年同月比12.3%増で5か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同16.8%増で8か月連続して前年を上回った。また臨時・季節では同20.0%増で11か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比10.4%増)、製造業(同11.9%増)、運輸業、郵便業(同18.4%増)、卸売、小売業(同4.1%増)、学術研究、専門術サービス業(同5.8%増)、宿泊業、飲食サービス業(22.3%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同7.5%増)、医療、福祉(同16.0%増)、サービス業(同27.3%増)ですべての主要産業で前年を上回った。

(2) 求職状況

8月の新規求職申込件数(全数)は17,618件(前年同月比1.4%増)で8か月ぶりに前年を上回った。また、月間有効求職者数(全数)は、79,994人(同4.7%減)で75か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比0.5%増で26か月ぶりに前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同3.1%増で8か月ぶりに前年を上回った。また、臨時・季節については、前年同月比23.1%増で2か月連続して前年を上回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比9.3%増で3か月ぶりに前年を上回り、事業主都合離職者は同0.6%減で8か月連続、自己都合離職者は同2.4%減で9か月連続、無業者は同12.2%減で56か月連続して前年を下回り、自営・他は同6.0%増で9か月ぶりに前年を上回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、21,525人(前年同月比4.4%減)で43か月連続して前年を下回った。

(3) 求人倍率状況

8月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.74倍(前月比0.01ポイント増)で前月を上回り、有効求人倍率については1.15倍(前月比0.01ポイント減)で前月を下回った。

(4) 失業者の状況

8月の全国の完全失業率(季節調整値)は3.1%、完全失業者数(原数値)は212万人(前年同月比13万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は4.1%(前年同月比0.3ポイント減)で、完全失業者数(原数値)は43万人(前年同月比2万人減)となった。

産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	全 産 業	建 設 業	製 造 業	情 報 通 信 業	運 輸 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業	学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス ・ 娯 楽 業	医 療 ・ 福 祉	サ ー ビ ス 業
28年8月	32,046	2,089	3,611	321	1,663	4,608	165	655	733	3,147	1,241	8,909	3,967
前年同月比	14.7	10.4	11.9	16.7	18.4	4.1	4.4	31.8	5.8	22.3	7.5	16.0	27.3

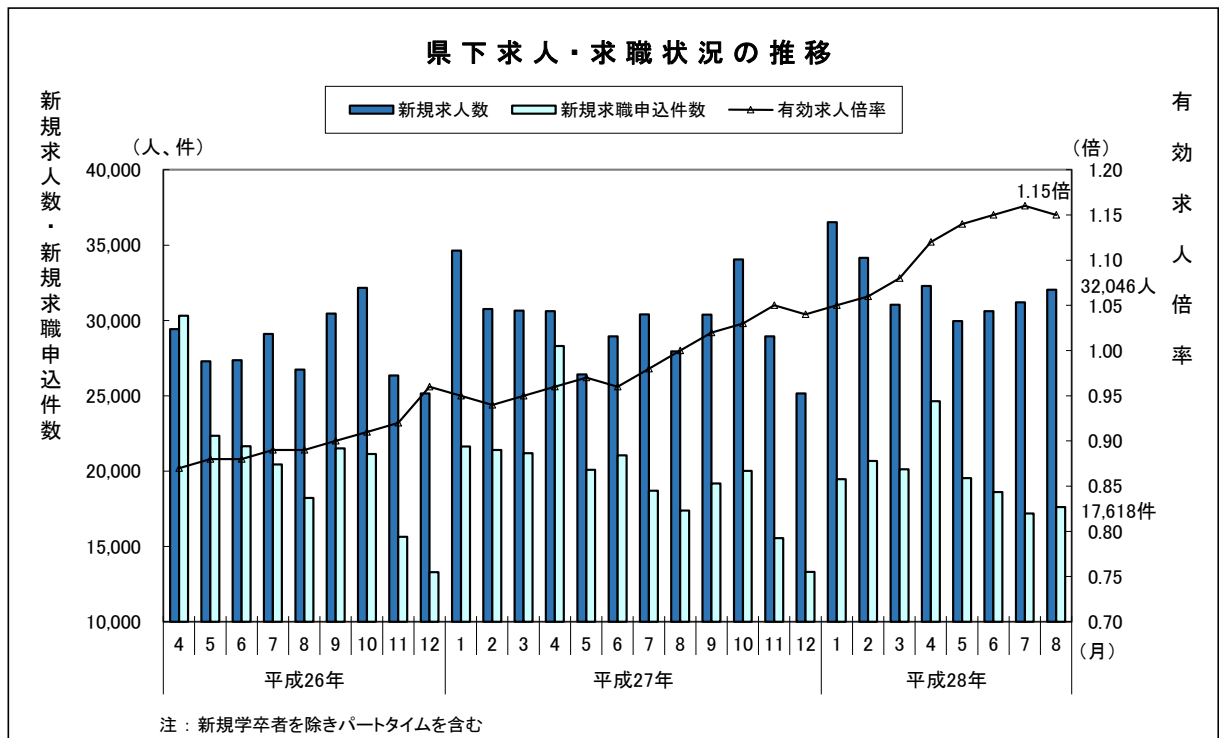
(単位：人、前年同月比増減率：%)

資料：兵庫労働局

雇 用 ・ 賃 金 の 推 移

項 目 ・ 年 月	15/7-9	15/10-12	16/1-3	16/5	16/6	16/7	16/8
有 効 求 人 倍 率 (季調済、倍)	1.00	1.03	1.06	1.14	1.15	1.16	1.15
新 規 求 人 数 (原数値、前年比%)	2.8	5.4	5.9	13.4	5.8	2.6	14.7
所 定 外 労 働 時 間 (規模5人以上、前年比%)	2.8	1.6	▲ 4.5	▲ 5.9	▲ 6.8	▲ 8.7	▲ 10.7
常 用 労 働 者 数 (規模5人以上、前年比%)	0.7	0.8	0.9	0.8	0.7	0.8	1.0
一 人 当 り 名 目 賃 金 (規模5人以上、前年比%)	1.7	▲ 0.2	0.6	▲ 0.4	0.3	0.2	0.0

資料：兵庫労働局、兵庫県企画県民部



【信用保証】

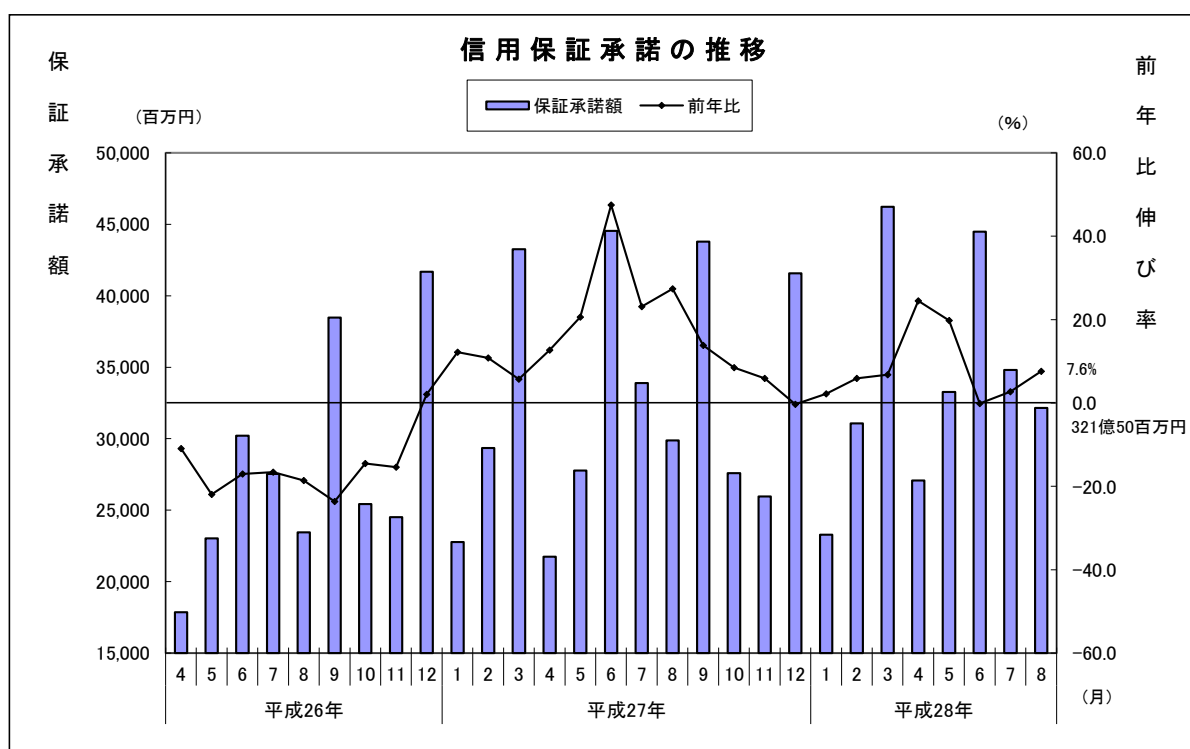
兵庫県信用保証協会による8月の保証承諾実績は、件数で1,957件(前年同月比1.0%減)、金額は321億50百万円(同7.6%増)となり、前年同月実績と比べ、件数は下回ったが、金額は上回った。

資金使途別では、運転資金29,616百万円(前年同月比8.1%増)、設備資金802百万円(同26.8%減)となり、前年同月と比べ、運転資金は上回り、設備資金は下回った。

業種別(金額ベース)では、「小売業」4,402百万円(前年同月比35.7%増)、「飲食店」1,120百万円(同23.5%増)、「卸売業」5,837百万円(同20.5%増)、「運送・倉庫業」1,529百万円(同17.6%増)、「サービス業」3,989百万円(同12.3%増)、「不動産業」1,676百万円(同3.3%増)等で前年同月を上回り、「製造業」5,566百万円(同1.8%減)、「建設業」7,517百万円(同12.3%減)で前年同月を下回った。

8月末の保証債務残高は、93,020件(前年同月比3.4%減)、1兆729億22百万円(同1.0%減)となった。

一方、同月の代位弁済は、149件(前年同月比0.7%増)、17億25百万円(同0.5%増)となった。



【金 融】

8月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

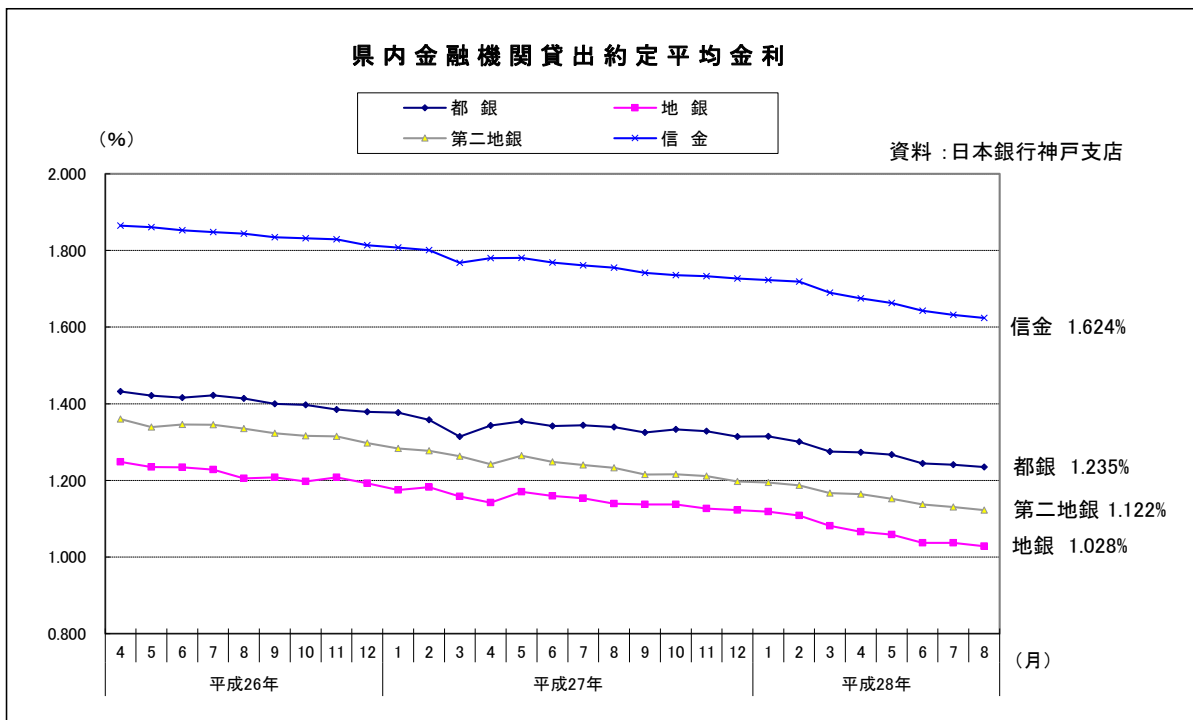
	預 金	前年同月比	貸 出	前年同月比
都 市 銀 行 等	158,504	4.4	52,615	▲ 0.9
地 方 銀 行	27,209	2.0	25,365	5.7
第 二 地 方 銀 行	34,051	1.2	22,610	3.3
信 用 金 庫	84,651	1.8	38,965	2.3
そ の 他	17,808	1.3	17,365	▲ 1.1
計	322,223	2.9	156,920	1.5

- ・都銀等＝都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。
- ・その他＝信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

8月の預金は、前年を上回って推移している。(前年比2.9%増)

8月の貸出は、前年を上回って推移している。(前年比1.5%増)

8月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(水準1.317%、前月比▲0.007%ポイント)。



【倒 産】

県内9月の企業倒産件数（負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店）は34件で前月比3件（9.67%）の増加、前年同月比40件（15.00%）の減少となり、負債総額は21億64百万円で前月比1億41百万円（6.96%）の増加、前年同月比27億27百万円（55.75%）の減少となった。

原因別（件数）では、「販売不振」を中心とした「不況型倒産」が31件（全体の91.2%）であった。

業種別（件数）では、「サービス業他」が13件（前年同月比1件減少）でトップであった。

「資本金別」では、「個人企業他」を含めた資本金1,000万円未満までの倒産が22件発生し、全体の64.7%を占めた。

倒産件数は今年6回目となる30件台、一方で負債総額は今年3回目となる20億円台であり、今年に入って3番目に少なかった。

円高基調にある為替相場や中国経済の失速などの外的要因、また、低迷する個人消費など、総じて先行きへの不安感は依然として大きい。

確かに、平成3年の31件以来、25年ぶりに少ない倒産件数ではあったが、決して景気が良いとの実感は全般的に乏しく、違和感があるとも言える業況において、今しばらくは、これまでと同様に規模の小さい倒産が続くものと考えられる。

9月の原因別・業種別の倒産件数（負債総額1,000万円以上）

原因別						業種別					
	当月	前月	前月比	前年	前年比		当月	前月	前月比	前年	前年比
放漫経営	1	1	0	0	1	建設業	3	6	-3	6	-3
過小資本	1	0	1	1	0	製造業	4	1	3	3	1
連鎖倒産	0	0	0	0	0	卸売業	4	3	1	7	-3
赤字累積	8	2	6	6	2	小売業	6	6	0	4	2
販売不振	23	26	-3	31	-8	情報通信業	1	0	1	0	1
売掛金回収難	0	0	0	0	0	サービス業	13	14	-1	18	-5
その他	1	2	-1	2	-1	不動産・運輸業他	3	1	2	2	1
合計	34	31	-3	40	-6	合計	34	31	3	40	-6

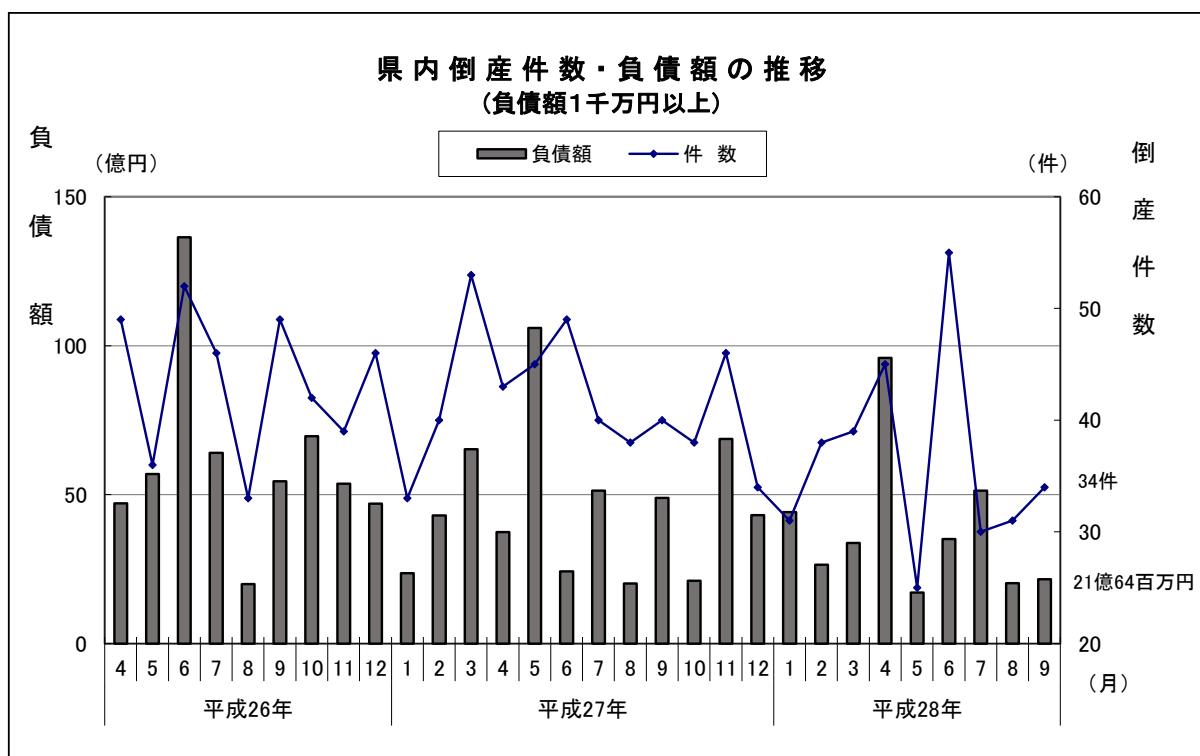
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳（負債総額 1,000 万円以上）

（単位：件数）

年月	総数	神戸	阪神	西播	東播	但馬	丹波	淡路
21年 平均	62.6	21.6	18.5	9.8	9.1	0.9	1.1	1.6
22年 平均	60.8	20.8	20.6	9	6.9	1.4	0.7	1.4
23年 平均	52.2	15.2	17.2	7.9	8.7	1.3	1	0.9
24年 平均	51.9	16	19.4	5.7	6.7	1.3	0.6	2.3
25年 平均	44.6	15	13.7	6.6	6.1	1.5	0.5	1
26年 平均	43	15.3	12.1	6.8	4.8	1.5	0.4	1.4
27年 平均	41.6	15.1	11.9	6.6	4.9	1.0	0.4	1.5
28年 1月	31	11	9	5	5	0	0	1
28年 2月	38	14	11	5	6	0	1	1
28年 3月	39	10	17	6	4	0	1	1
28年 4月	45	17	14	7	6	1	0	0
28年 5月	25	10	8	1	3	2	0	1
28年 6月	55	18	18	8	7	3	1	0
28年 7月	30	13	11	5	1	0	0	0
28年 8月	31	11	12	2	4	1	0	1
28年 9月	34	12	11	3	7	0	1	0
28年 10月	34	12	11	3	7	0	1	0

資料：東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

項目 年月	鉱工業生産指数(季節調整済)				公共工事請負金額			新設住宅着工戸数		
	兵庫県 (22年=100)		全国 (22年=100)		兵庫県		全国	兵庫県		全国
	指数	前月比 (%)	指数	前月比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)	前年比 (%)	戸数 (戸)	前年比 (%)	前年比 (%)
27年 1月	107.8	7.6	102.4	3.7	185	17.8	0.9	1,830	-26.9	-13.0
2月	103.0	-4.5	98.9	-3.1	171	-11.6	1.0	2,308	-17.2	-3.1
3月	110.3	6.8	98.1	-0.8	253	-4.1	-0.3	2,898	13.9	0.7
4月	99.4	-10.0	99.3	1.2	531	-4.1	4.4	2,364	-13.1	0.4
5月	101.5	1.5	97.2	-2.1	286	-13.5	-3.4	2,985	19.8	5.8
6月	95.4	-5.9	98.3	1.1	347	1.5	-2.9	3,667	25.6	16.3
7月	98.9	2.5	97.5	-0.8	324	-13.6	-4.7	2,450	18.5	7.4
8月	97.5	-2.2	96.3	-1.2	248	6.8	-4.2	3,540	-15.0	8.8
9月	96.7	-1.6	97.4	1.1	330	-8.9	-5.3	2,292	-22.3	2.6
10月	95.1	-2.0	98.8	1.4	327	-4.9	-5.2	2,713	-13.7	-2.5
11月	98.9	4.0	97.9	-0.9	239	17.2	-4.6	3,191	-2.3	1.7
12月	94.3	-5.3	96.2	-1.7	293	21.7	-4.9	2,458	-11.1	-1.3
28年 1月	97.7	3.6	99.8	3.7	120	-35.1	-4.8	3,110	6.9	0.2
2月	101.7	3.6	93.2	-5.2	348	103.5	-4.7	2,158	-30.6	7.8
3月	99.5	-2.1	96.7	3.8	247	-2.0	-2.1	3,053	41.5	8.4
4月	100.2	0.5	97.2	0.5	655	23.3	10.6	3,019	27.7	9.0
5月	96.3	-4.7	94.7	-2.6	283	-1.2	1.4	2,218	-25.7	9.8
6月	101.3	5.2	96.9	2.3	451	29.9	-1.8	2,885	-21.3	-2.5
7月	96.6	-4.6	96.5	-0.4	288	-11.0	-6.9	3,032	23.8	8.9
8月	97.9	2.6	97.8	1.3	323	30.1	12.0	2,828	-20.1	2.5
9月					395	19.6	18.1			
10月										
11月										
12月										
29年 1月										
2月										
3月										
資料	兵庫県統計課		経済産業省		西日本建設業保証(株) 兵庫県支店			兵庫県住宅地課		国土交通省

* p は速報値 r は確報値

項目 年月	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)			百貨店売上高			輸出入状況(神戸港)			
	兵庫県		全国	兵庫県		全国 (既存店)	輸出		輸入	
	台数	前年比 (%)	前年比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)	前年比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)
27年 1月	14,292	-16.2	-20.7	172	-3.6	-0.4	4,304	21.4	2,934	-1.7
2月	17,426	-13.2	-15.8	139	-1.3	-17.7	4,145	-6.7	2,744	30.1
3月	21,773	-15.4	-11.9	171	-21.3	-17.7	5,185	6.9	2,658	0.6
4月	10,209	-4.9	-10.1	145	11.6	13.7	4,939	8.2	2,816	8.1
5月	11,397	-0.6	-8.2	153	5.7	6.3	4,376	1.0	2,560	-1.7
6月	14,318	-0.1	-3.8	149	-2.8	0.4	4,652	2.9	2,799	9.9
7月	13,853	-7.4	-9.1	177	3.5	0.4	4,928	6.9	2,873	8.0
8月	10,798	-0.5	-3.5	143	4.1	2.7	4,332	-3.7	2,627	6.8
9月	15,892	-9.8	-7.4	140	2.9	1.9	4,517	0.9	2,672	0.2
10月	12,686	-1.1	-4.0	155	2.9	4.2	4,843	-3.9	2,752	-2.7
11月	12,871	-3.6	-7.6	164	-4.4	-2.6	4,295	-5.7	2,625	-0.5
12月	12,131	-16.7	-14.6	233	-1.3	0.3	4,991	-8.0	2,586	-3.0
28年 1月	13,623	-4.7	-4.4	167	-2.9	-1.5	3,677	-14.6	2,688	-9.2
2月	15,837	-9.1	-7.5	138	-1.0	0.5	4,326	4.4	2,383	-13.2
3月	20,638	-5.2	-9.3	161	-5.9	-2.8	4,863	-6.2	2,551	-4.2
4月	11,125	9.0	2.2	141	-2.4	-3.6	4,466	-9.6	2,362	-16.1
5月	11,207	-1.7	-1.4	147	-3.7	-4.8	3,697	-15.5	2,410	-6.0
6月	13,684	-4.4	-5.6	144	-3.2	-3.6	4,484	-3.6	2,382	-14.9
7月	13,775	-0.6	-2.2	177	0.0	-0.2	4,203	-14.6	2,278	-20.7
8月	10,542	-2.4	2.9	134	-6.3	-3.6	3,918	-9.6	2,322	-11.6
9月	15,540	-2.2	-0.7	131	-6.7		4,165	-7.8	2,332	-12.8
10月										
11月										
12月										
29年 1月										
2月										
3月										
資料	自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会			兵庫県百貨店協会		近畿経済産業局	神戸税関			

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

項目 年月	有効求人倍率 (パートを含む)		県下常用労働者数 (30人以上,月末推計)		県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上)		消費者物価指数 (H28.7より27年=100)			
	兵庫県	全国	全産業	前年比	指数	前年比	神戸市		全国	
							指数	前年比	指数	前年比
	(季調値)	(季調値)	(千人)	(%)	(22年=100)	(%)		(%)		(%)
27年 1月	0.95	1.14	1,032	-0.2	96.8	-0.1	102.3	2.3	103.3	2.4
2月	0.94	1.15	1,040	0.0	96.0	-0.9	102.4	-0.1	103.1	2.4
3月	0.95	1.15	1,032	-0.7	96.9	0.4	102.9	2.0	103.3	2.3
4月	0.96	1.17	1,053	0.4	98.4	0.0	103.2	0.6	103.7	0.6
5月	0.97	1.19	1,055	0.5	96.4	-1.3	103.8	0.9	104.0	0.5
6月	0.96	1.19	1,045	0.5	97.6	-0.5	103.5	0.7	103.8	0.4
7月	0.98	1.21	1,055	0.6	97.4	0.3	103.2	0.2	103.7	0.2
8月	1.00	1.23	1,052	0.4	97.5	-0.1	103.8	0.6	103.9	0.2
9月	1.02	1.24	1,052	0.7	97.7	1.3	103.7	0.2	103.9	0.0
10月	1.03	1.24	1,024	0.9	97.6	0.3	103.8	0.7	103.9	0.3
11月	1.05	1.25	1,057	0.8	97.9	0.8	103.5	-0.3	103.5	0.3
12月	1.06	1.27	1,057	1.1	97.9	0.7	103.4	-0.1	103.0	0.0
28年 1月	1.05	1.28	1,052	1.0	97.2	0.4	103.0	-0.5	103.2	0.3
2月	1.06	1.28	1,048	0.8	97.8	1.9	103.2	0.8	103.2	0.3
3月	1.08	1.30	1,042	1.0	99.4	2.6	103.2	0.4	103.3	-0.1
4月	1.12	1.34	1,059	0.5	99.4	1.0	103.3	0.1	103.4	-0.3
5月	1.14	1.36	1,061	0.5	98.5	2.2	103.6	-0.2	103.6	-0.4
6月	1.15	1.37	1,063	0.8	98.2	0.6	103.2	-0.2	103.3	-0.4
7月	1.16	1.37	1,060	0.5	95.4	1.5	103.2	0.0	99.6	-0.4
8月	1.15	1.37	1,057	0.5	94.7	1.5	100.1	-0.1	99.7	-0.5
9月							100.1	-0.2		
10月										
11月										
12月										
29年 1月										
2月										
3月										
資料	兵庫労働局		兵庫県統計課			兵庫県統計課		総務省		

項目 年月	国内企業物価指数 (H24.5より22年=100)		県下金融機関 貸出金残高		貸出約定 平均金利	県下企業倒産(負債1,000万円以上)				
	全国		金額 (各期末)	前年比		全国銀行	倒産 件数	負債 総額	地域別倒産件数	
	指数	前年比			(%)				(億円)	(%)
27年 1月	103.3	0.3	154,351	1.3	1.179	33	33	14	10	9
2月	103.3	0.5	154,880	1.7	1.173	40	42	12	15	13
3月	103.5	0.7	158,666	2.1	1.158	53	65	14	23	16
4月	103.6	-2.1	155,375	2.0	1.157	43	37	15	13	15
5月	103.9	-2.1	154,428	0.7	1.153	45	105	16	11	18
6月	103.6	-2.4	154,717	1.3	1.141	49	24	21	16	12
7月	103.4	-3.0	154,763	1.5	1.137	40	51	17	7	16
8月	102.7	-3.6	154,623	1.1	1.135	38	20	18	7	13
9月	102.2	-3.9	156,038	1.5	1.125	40	48	14	12	14
10月	101.5	-3.8	155,425	1.5	1.125	38	21	15	10	13
11月	101.4	-3.6	155,242	1.2	1.121	46	68	22	9	15
12月	101.1	-3.4	156,968	1.3	1.110	34	43	13	9	21
28年 1月	100.1	-3.1	156,038	1.1	1.108	31	44	11	9	11
2月	99.8	-3.4	155,727	0.5	1.098	38	26	14	11	13
3月	99.6	-3.8	161,190	1.6	1.076	39	33	10	17	12
4月	99.3	-4.2	156,431	0.7	1.066	45	95	17	14	14
5月	99.4	-4.2	155,843	0.9	1.054	25	17	10	8	7
6月	99.2	-4.2	156,758	1.3	1.039	55	35	18	18	19
7月	99.2	-3.9	157,441	1.7	1.033	30	51	13	11	6
8月	98.9	-3.6	156,920	1.5	1.026	31	20	11	12	8
9月	98.8	-3.2				34	21	12	11	11
10月										
11月										
12月										
29年 1月										
2月										
3月										
資料	日本銀行					(株)東京商工リサーチ 神戸支店				

* p は速報値 r は確報値